

都市再生整備計画 事後評価シート
池田町中央地区

令和元年12月

岐阜県揖斐郡池田町

様式2-1 評価結果のまとめ

都道府県名	岐阜県	市町村名	池田町	地区名	池田町中央地区			面積	345.9ha				
交付期間	平成27年度～平成31年度	事後評価実施時期	令和元年度	交付対象事業費	192百万円	国費率	0.4						
1)事業の実施状況	当初計画に位置づけ、実施した事業	基幹事業	事業名 道路(ふれあい街道道路改良:藤代地内)・道路(ふれあい街道道路改良:願成寺地内)・公園(大津谷公園整備)・公園(霞間ヶ溪スポーツ公園整備)・地域生活基盤施設(緑地)(ふれあい街道緑化整備)										
		提案事業	地域創造支援事業(池田温泉本館バリアフリー化等整備)・事業活用調査(事業効果分析事業)・まちづくり活動推進事業(ふれあい街道周辺活性化事業)										
	当初計画から削除した事業	基幹事業	-	削除/追加の理由		-							
		提案事業	地域創造支援事業(池田温泉本館バリアフリー化等整備)	バリアフリー化を池田町単費で施行したため、関連事業に移動した。		-							
	新たに追加した事業	基幹事業	-	-		-							
		提案事業	-	-		-							
交付期間の変更	当初	-	交付期間の変更による事業、指標、数値目標への影響		-								
	変更	-											
2)都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の達成状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	指標1	ふれあい街道周辺整備の住民満足度	%	58%	H26	61%	H31	-	76%	○	あり なし	令和2年7月	
	指標2	公園利用者数	人/年	32,134人/年	H24	33,000人/年	H31	-		○	あり なし	令和2年3月	
	指標3	観光客数	人/年	783,906人/年	H26	784,000人/年	H31	-		○	あり なし	平成27年度から道の駅利用者が増加しており、平成30年度には810,035人となっているため目標達成の見込みがあるといえる。	令和2年3月
	指標4									あり なし			
指標5									あり なし				
3)その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現状況	指標		単位	従前値	目標値	数値		目標達成度	1年以内の達成見込み	効果発現要因(総合所見)	フォローアップ予定時期		
				基準年度	目標年度	モニタリング	評価値						
	その他の数値指標1												
	その他の数値指標2												
その他の数値指標3													
4)定性的な効果発現状況													
5)実施過程の評価	実施内容			実施状況				今後の対応方針等					
	モニタリング	池田温泉、道の駅、霞間ヶ溪スポーツ公園、大津谷公園の利用者数のデータ収集によるモニタリング。		都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった				● 今後の施設の整備方針を決める際に、今回のデータを活用し将来を見据えた整備を行うことで、池田町民の生活利便性の向上に寄与する。					
	住民参加プロセス			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									
	持続的なまちづくり体制の構築			都市再生整備計画に記載し、実施できた 都市再生整備計画に記載はなかったが、実施した 都市再生整備計画に記載したが、実施できなかった									

様式2-2 地区の概要

池田町中央地区(岐阜県揖斐郡池田町) 都市再生整備計画事業の成果概要

まちづくりの目標	目標を定量化する指標	従前値	目標値	評価値
地域の観光資源を活かした交流空間の形成によるにぎわいと活力のあるまちづくり 目標1: 道路整備等による、安心・安全なまちづくり 目標2: 世代を超えた交流空間の整備による、憩いと安らぎのあるまちづくり 目標3: 地域資源を生かした活力あるまちづくり	1.ふれあい街道周辺整備の住民満足度	単位: % 58% H26	61% R1	76% R1
	2.公園利用者数	単位: 人/年 32,134人/年 H24	33,000人/年 R1	人/年 R1
	3.観光客数	単位: 人/年 783,906人/年 H26	784,000人/年 R1	人/年 R1

大津谷公園整備

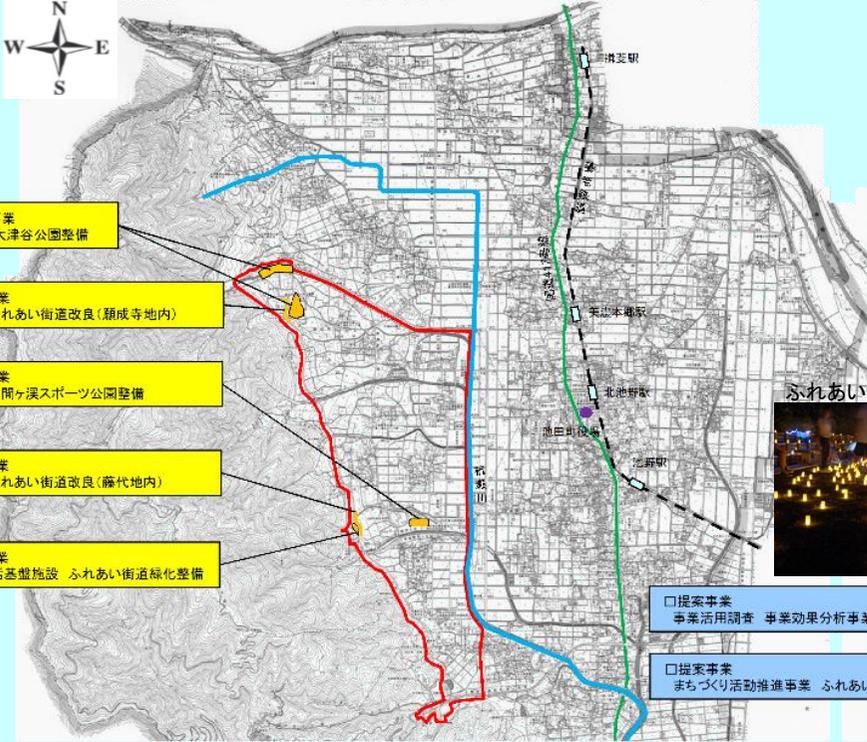


大津谷公園梅園整備



ふれあい街道改良(願成寺地内)





■ 基幹事業
公園 大津谷公園整備

■ 基幹事業
道路 ふれあい街道改良(願成寺地内)

■ 基幹事業
公園 霞間ヶ溪スポーツ公園整備

■ 基幹事業
道路 ふれあい街道改良(藤代地内)

■ 基幹事業
地域生活基盤施設 ふれあい街道緑化整備

□ 提案事業
事業活用調査 事業効果分析事業

□ 提案事業
まちづくり活動推進事業 ふれあい街道周辺活性化事業

凡例
■ 基幹事業
■ 提案事業
□ 関連事業

1 : 30,000
0 100 500m 1000m

ふれあい街道改良(藤代地内)



ふれあい街道緑化整備



ふれあい街道周辺活性化事業



霞間ヶ溪スポーツ公園整備



周辺図



まちの課題の変化 ふれあい街道沿道の道路、公園施設、遊具等の一体的な整備により、これまでの池田山や池田温泉、道の駅の観光施設に合わせ、大津谷公園や霞間ヶ溪スポーツ公園への、町民や来訪者による観光、交流人口の増加が見られるようになり、この地域の活性化が図られ始めている。また、霞間ヶ溪公園花畑の新たな観光スポットの創設により、町民にとって、魅力的な憩い自然とのふれあいの場の創出が出来始めている。

今後のまちづくりの方策(改善策を含む) 今回の池田山山麓の道路や公園の一体的な整備により、各施設の特徴を最大限に生かした活力あるふれあい街道の発展を図る。また、中心市街地の公共交通の活用や駅周辺の再開発などのまちづくりの方策を検討する。

都市再生整備計画 事後評価シート (添付書類)

(1) 成果の評価

- 添付様式1-① 都市再生整備計画に記載した目標の変更の有無
- 添付様式1-② 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(完成状況)
- 添付様式2-① 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況
- 添付様式2-② その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)により計測される効果発現の計測
- 添付様式2-参考記述 定量的に表現できない定性的な効果発現状況

(2) 実施過程の評価

- 添付様式3-① モニタリングの実施状況
- 添付様式3-② 住民参加プロセスの実施状況
- 添付様式3-③ 持続的なまちづくり体制の構築状況

(3) 効果発現要因の整理

- 添付様式4-① 効果発現要因の整理にかかる検討体制
- 添付様式4-② 数値目標を達成した指標にかかる効果発現要因の整理
- 添付様式4-③ 数値目標を達成できなかった指標にかかる効果発現要因の整理

(4) 今後のまちづくり方策の作成

- 添付様式5-① 今後のまちづくり方策にかかる検討体制
- 添付様式5-② まちの課題の変化
- 添付様式5-③ 今後のまちづくり方策
- 添付様式5-参考記述 今後のまちづくり方策に関するその他の意見
- 添付様式5-④ 目標を定量化する指標にかかるフォローアップ計画
- 添付様式6 当該地区のまちづくり経験の次期計画や他地区への活かし方
- 添付様式6-参考記述 今後、都市再生整備計画事業の活用予定、又は事後評価を予定している地区の名称(当該地区の次期計画も含む)

(5) 事後評価原案の公表

- 添付様式7 事後評価原案の公表

(6) 評価委員会の審議

- 添付様式8 評価委員会の審議

(7) 有識者からの意見聴取

- 添付様式9 有識者からの意見聴取

(1) 成果の評価

添付様式1ー① 都市再生整備計画に記載した目標の変更の有無

	変更		変更前	変更後	変更理由
	あり	なし			
A. まちづくりの目標		●			
B. 目標を定量化する指標		●			
C. 目標値		●			
D. その他()		●			

添付様式1-② 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(事業の追加・削除を含む)

基幹事業									
事業	事業箇所名	当初計画		最終変更計画		当初計画からの 変更の概要 ※1 (事業の削除・追加を含む)	都市再生整備計画に記載した まちづくり目標、目標を定量化する指標、数値目標等への影響	事後評価時の完成状況	
		事業費	事業内容	事業費	事業内容			完成	完成見込み
道路	ふれあい街道道路改良(藤代地内)	20	L=150m	32	L=150m	事業費の増額	事業内容に変更がないため、目標及び指標への影響はなし。		
道路	ふれあい街道道路改良(願成寺地内)	20	L=150m	60	L=150m	事業費の増額	事業内容に変更がないため、目標及び指標への影響はなし。		
道路									
公園	大津谷公園整備	100	トイレ1棟、キャンプ場 A=18,538㎡ 梅園 A=10,644㎡	17	トイレ1棟、キャンプ場 A=18,538㎡ 梅園 A=2,146㎡	事業の変更、事業費の減額	大津谷公園梅園整備の事業面積が減少したが、今後町単費での事業継続により目標及び指標に影響はなし。		
公園	霞間ヶ浜スポーツ公園整備	30	遊具3基	13	遊具3基	事業費の減額	事業内容に変更がないため、目標及び指標への影響はなし。		
河川									
下水道									
駐車場有効利用システム									
地域生活基盤施設	ふれあい街道緑化整備	80	A=2,780㎡	66	A=6,165㎡	事業面積の増加、事業費の減額	指標への影響は、事業面積の増加のためであることから、生じない。		
地域生活基盤施設									
地域生活基盤施設									
地域生活基盤施設									
地域生活基盤施設									
高質空間形成施設									
高次都市施設									
既存建造物活用事業									
都市再生交通拠点整備事業									
土地区画整理事業(都市再生)									
住宅市街地総合整備事業									

※1: 事業費の大幅変更、新規追加がある場合は理由を明記のこと

添付様式1-② 都市再生整備計画に記載した事業の実施状況(事業の追加・削除を含む)

基幹事業									
事業	事業箇所名	当初計画		最終変更計画		当初計画からの 変更の概要 ※1 (事業の削除・追加を含む)	都市再生整備計画に記載した まちづくり目標、目標を定量化する指標、数値目標等への影響	事後評価時の完成状況	
		事業費	事業内容	事業費	事業内容			完成	完成見込み
地区再開発事業									
バリアフリー環境整備事業									
優良建築物等整備事業									
住宅市街地総合整備事業									
街なみ環境整備事業									
住宅地区改良事業等									
都心共同住宅供給事業									
公営住宅等整備									
都市再生住宅等整備									
防災街区整備事業									

※1: 事業費の大幅変更、新規追加がある場合は理由を明記のこと

提案事業									
事業	細項目	当初計画		最終変更計画		当初計画からの 変更の概要 ※1 (事業の削除・追加を含む)	都市再生整備計画に記載した まちづくり目標、目標を定量化する指標、数値目標等への影響	事後評価時の完成状況	
		事業費	事業内容	事業費	事業内容			完成	完成見込み
地域創造 支援事業	池田温泉本館バリアフリー化等整備	80	—	—	—	バリアフリー化を池田町単費で施行したため、関連事業に移動した。	関連事業として行うため変更なし。		
事業活用調査	事業効果分析事業	2	—	3	—	事業費の増額	事業内容に変更がないため、目標及び指標への影響はなし。		
まちづくり 活動推進事業	ふれあい街道周辺活性化事業	1	—	1	—	変更なし	変更なし		

※1: 事業費の大幅変更、新規追加がある場合は理由を明記のこと

(参考) 関連事業									
事業	細項目	事業箇所名	事業費		事業期間		進捗状況及び所見	備考	
			当初計画	最終変更計画	当初計画	最終変更計画			
消防ポンプ自動車整備事業		—	17	18	平成27年度	平成27年度	購入済み		
コミュニティバス購入事業		—	6	6	平成27年度	平成27年度	購入済み		
池田温泉本館バリアフリー化等整備		池田温泉本館	—	75	—	平成28年度	整備済み		

添付様式2-① 都市再生整備計画に記載した数値目標の達成状況

指標	単位	データの計測手法と評価値の求め方 (時期、場所、実施主体、対象、具体手法等)	(参考)※1 計画以前の値 (ア)		従前値 (イ)		目標値 (ウ)		数値(エ)		目標達成度※2		1年以内の 達成見込みの 有無		
			基準 年度		基準 年度		基準 年度	目標 年度					あり	なし	
指標1	ふれあい街道周辺整備 の住民満足度	%	—	—	58%	H26	61%	H31	モニタリング			モニタリング			
									事後評価	確定見込み ●	76%	事後評価	○		
指標2	公園利用者数	人/年	—	—	32,134人/年	H24	33,000人/年	H31	モニタリング	H25～H30		モニタリング	○	○	
									事後評価	確定見込み ●	34,335	事後評価	○		
指標3	観光客数	人/年	—	—	783,906人/年	H26	784,000人/年	H31	モニタリング	H25～H30		モニタリング	○	○	
									事後評価	確定見込み ●	810,035	事後評価	○		
指標4									モニタリング			モニタリング			
									事後評価	確定見込み		事後評価			
指標5									モニタリング			モニタリング			
									事後評価	確定見込み		事後評価			

指標	目標達成度○△×の理由 (達成見込み「あり」とした場合、その理由も含む)	その他特記事項 (指標計測上の問題点、課題等)
指標1	令和元年8月に大津谷公園・霞間ヶ溪公園・霞間ヶ溪スポーツ公園にてアンケート調査を実施した。アンケート調査の結果総合満足度の項目で「満足」「やや満足」と答えた方が76%となり、目標値の61%を上回ったため目標値を達成していると判断した。	
指標2	霞間ヶ溪公園花畑、大津谷公園トイレのバリアフリー化などの整備による公園の利便性の向上や、キャンプ人気によるTV取材の増加、池田山麓ナイトフェスタの開催による住民の認知度の上昇により、平成28年から利用者が増加しており、平成30年度の時点で目標値の33,000人を超える34,335人の利用者があったため今年度の目標値達成の見込みがあると判断した。	
指標3	平成27年度から道の駅利用者が増加しており、平成30年度には目標値の784,000人を超える810,035人の利用者があったため今年度も目標値達成の見込みがあると判断した。	
指標4		
指標5		

※1 計画以前の値とは、都市再生整備計画の作成より以前(概ね10年程度前)の値のことをいう。

※2 目標達成度の記入方法

○: 評価値が目標値を上回った場合

△: 評価値が目標値には達していないものの、近年の傾向よりは改善していると認められる場合

×: 評価値が目標値に達しておらず、かつ近年の傾向よりも改善がみられない場合

添付様式2-② その他の数値指標(当初設定した数値目標以外の指標)による効果発現の計測

指 標	単位	データの計測手法と 評価値の求め方 (時期、場所、実施主体、 対象、具体手法等)	(参考)※1 計画以前の値 (ア)		従前値 (イ)		数値(ウ)	本指標を取り上げる理由	その他特記事項 (指標計測上の問題点、課題 等)
			基準 年度		基準 年度				
その他の 数値指標1							モニタリン グ		
							事後評価		
その他の 数値指標2							モニタリン グ		
							事後評価		
その他の 数値指標3							モニタリン グ		
							事後評価		

※1 計画以前の値 とは、都市再生整備計画の作成より以前(概ね10年程度前)の値のことをいう。

添付様式2-参考記述 定量的に表現できない定性的な効果発現状況

(2) 実施過程の評価

・本様式は、都市再生整備計画への記載の有無に関わらず、実施した事実がある場合には必ず記載すること。

添付様式3-① モニタリングの実施状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	実施状況	実施頻度・実施時期・実施結果	今後の対応方針等
池田温泉、道の駅、霞間ヶ溪スポーツ公園、大津谷公園の利用者数のデータ収集によるモニタリング。	予定どおり実施した	● 実施頻度：毎年1回 実施時期：4月 実施結果：施設の整備の進捗に伴い数値が上昇している。毎年集計しているため、利用者数の上昇率を把握することができた。	施設の整備に伴う利便性の向上が見込まれる事業の今後の整備方針に活用する。
	予定はなかったが実施した		
	予定したが実施できなかった (理由)		
	予定どおり実施した		
	予定はなかったが実施した		
	予定したが実施できなかった (理由)		

添付様式3-② 住民参加プロセスの実施状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	実施状況	実施頻度・実施時期・実施結果	今後の対応方針等
	予定どおり実施した		
	予定はなかったが実施した		
	予定したが実施できなかった (理由)		
	予定どおり実施した		
	予定はなかったが実施した		
	予定したが実施できなかった (理由)		

添付様式3-③ 持続的なまちづくり体制の構築状況

都市再生整備計画に記載した内容 又は、実際に実施した内容	構築状況	実施頻度・実施時期・実施結果		今後の対応方針等
		i. 体制構築に向けた取組内容	ii. まちづくり組織名：組織の概要	
	予定どおり実施した			
	予定はなかったが実施した			
	予定したが実施できなかった (理由)			
	予定どおり実施した			
	予定はなかったが実施した			
	予定したが実施できなかった (理由)			

(3) 効果発現要因の整理

添付様式4-① 効果発現要因の整理にかかる検討体制

名称等	検討メンバー	実施時期	担当部署
事後評価庁内検討委員会	建設課、産業課、総合体育館、池田温泉・道の駅	令和2年1月9日	建設部建設課

添付様式4-② 数値目標を達成した指標にかかる効果発現要因の整理

指標の種別		指標1		指標2		指標3						
指標名		ふれあい街道周辺整備の住民満足度		公園利用者数		観光客数						
種別	事業名・箇所名	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見	指標改善への貢献度	総合所見			
基幹事業	ふれあい街道道路改良(藤代地内)	◎	ふれあい街道に関する整備を進めたことにより、ふれあい街道の利便性が上昇し、周辺の住民満足度が上昇した。満足度の目標値が61%に対して、事後評価数値は76%と大幅に目標値を上回った。	○	公園の施設の整備を進めたことにより、公園の利便性が上昇し利用者が年々増加した。利用者の目標値が33,000人/年に対して平成30年度の時点で34,335人/年となっており令和元年度も目標値を超える見込みとなっている。	○	池田温泉のバリアフリー化による施設の利便性が上昇と大津谷公園や霞間ヶ溪公園花畑の施設整備の上昇により、道の駅の観光客数が増加した。観光客数の目標値が784,000人/年に対して平成30年度の時点で810,035人/年となっており令和元年度も目標値を超える見込みとなっている。					
	ふれあい街道道路改良(願成寺地内)	◎		○		○						
	大津谷公園整備	○		◎		○						
	霞間ヶ溪スポーツ公園整備	○		◎		○						
	ふれあい街道緑化整備	◎		-		-						
提案事業	事業効果分析事業	-		-		-		-	-	-	-	-
	ふれあい街道周辺活性化事業	◎		○		○		○	○	○	○	○
関連事業	消防ポンプ自動車整備事業	○		○		○		○	○	○	○	○
	コミュニティバス購入事業	○		○		○		○	○	○	○	○
	池田温泉本館バリアフリー化等整備	-		-		-		◎	◎	◎	◎	◎

※指標改善への貢献度

- ◎：事業が効果を発揮し、指標の改善に直接的に貢献した。
- ：事業が効果を発揮し、指標の改善に間接的に貢献した。
- △：事業が効果を発揮することを期待したが、指標の改善に貢献しなかった。
- ：事業と指標の間には、もともと関係がないことが明確なので、評価できない。

今後の活用	ふれあい街道の利便性の向上と各観光施設との道路のネットワークを構成し、さらなる満足度の上昇を図る。	他の公園についても、利便性の著しく不良な公園については施設の整備を検討し、町内全体の公園利用者数の増加を図る。	池田温泉だけではなく、道の駅の施設の整備を検討し、利便性を向上させ、池田温泉との相乗効果を図る。
-------	---	---	--

添付様式4-③ 数値目標を達成できなかった指標にかかる効果発現要因の整理

指標の種類別		指標○			指標○			指標○			指標○		
指標名													
種別	事業名・箇所名	目標未達成への影響度	総合所見	要因の分類									
基幹事業													
提案事業													
関連事業													

※目標未達成への影響度
 ××：事業が効果を発揮せず、指標の目標未達成の直接的な原因となった。
 ×：事業が効果を発揮せず、指標の目標未達成の間接的な原因となった。
 △：数値目標が達成できなかった中でも、ある程度の効果をあげたと思われる。
 -：事業と指標の間には、もともと関係がないことが明確なので、評価できない。

※要因の分類
 分類Ⅰ：内的な要因で、予見が可能な要因。
 分類Ⅱ：外的な要因で、予見が可能な要因。
 分類Ⅲ：外的な要因で、予見が不可能な要因。
 分類Ⅳ：内的な要因で、予見が不可能な要因。

改善の方針 (記入は必須)			
------------------	--	--	--

(4) 今後のまちづくり方策の作成

添付様式5-① 今後のまちづくり方策にかかる検討体制

名称等	検討メンバー	実施時期	担当部署
事後評価庁内検討委員会	建設課、産業課、総合体育館、池田温泉・道の駅	令和2年1月9日	建設部建設課

添付様式5-② まちの課題の変化

事業前の課題 都市再生整備計画に記載 したまちの課題	達成されたこと(課題の改善状況)	残された未解決の課題	事業によって発生した 新たな課題
高齢者や障がい者、子育て世代など全ての人が快適かつ安心して活動ができる空間を形成する必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・全ての人が利用しやすいように池田温泉でのバリアフリー化を行った。 ・コミュニティバスを増加することにより、高齢者などの交通弱者が町内施設を快適かつ安心して利用できるようになった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代の施設の整備 	
都市機能の基盤となる道路や公園等の整備を進めつつ、ふれあい街道沿いに池田町の観光空間の形成を目指す必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい街道や周辺の公園の整備を進め、観光空間の形成について達成した。 		
自然環境に配慮しながら地域資源をより魅力ある場所に整備すると同時に、人が集まりにぎわいや活力を生み出す場を創出していく必要がある。	<ul style="list-style-type: none"> ・ふれあい街道緑化整備を進めることで自然環境に配慮した整備を進めた。 ・公園やふれあい街道等の整備を行うことで、にぎわいや活力を生み出す場を創出ができた。 		

これを受けて、成果の持続にかかる今後のまちづくり方策を添付様式5-③A欄に記入します。

これを受けて、改善策にかかる今後のまちづくり方策を添付様式5-③B欄に記入します。

添付様式5-③ 今後のまちづくり方策

	効果の持続を図る事項	効果を持続させるための基本的な考え方	想定される事業
A欄 効果を持続させるため に行う方策	・町内施設のバリアフリー化	・引き続き障がい者や高齢者に配慮するため、町内施設のバリアフリー化を進めていく。	・町内施設のスロープやエレベーターの設置 ・池田温泉と道の駅を結ぶ歩道橋(エレベーター付)の設置
	・ふれあい街道の整備	・引き続きふれあい街道の整備を進め、池田町の観光拠点のネットワークを形成し、観光客数の増加を図る。	・時代ニーズに応じた公園整備事業
	・施設の利便性の向上	・引き続きにぎわいを創出する施設の利便性の向上に努め、池田町民の活力を生み出す場の整備を検討する。	・道の駅の再整備

	改善する事項	改善策の基本的な考え方	想定される事業
B欄 改善策 ・未達成の目標を達成するための改善策 ・未解決の課題を解消するための改善策 ・新たに発生した課題に対する改善策	・子育て世代の施設の整備	・子育て世代が安心・安全に暮らせるデザイン(ユニバーサルデザイン)に配慮した施設の整備を推進する。	・施設のユニバーサルデザインを導入したパブリックスペースの整備を検討する。

フォローアップ又は次期計画等
において実施する改善策
を記入します。

なるべく具体的に記入して下さい。

■様式5-③の記入にあたっては、下記の事項を再確認して、これらの検討結果を踏まえて記載して下さい。(チェック欄)

●	交付金を活用するきっかけとなったまちづくりの課題(都市再生整備計画)を再確認した。
●	事業の実施過程の評価(添付様式3)を再確認した。
●	数値目標を達成した指標にかかる効果の持続・活用(添付様式4-②)を再確認した。
●	数値目標を達成できなかった指標にかかる改善の方針(添付様式4-③)を再確認した。
●	残された課題や新たな課題(添付様式5-②)を再確認した。

添付様式5-参考記述 今後のまちづくり方策に関するその他の意見

今後は駅周辺などの公共交通を活用した中心市街地の整備を行うことで、中心市街地に施設を集約できるまちづくりを検討する。

添付様式5-④ 目標を定量化する指標にかかるフォローアップ計画

- ・フォローアップの要否に関わらず、添付様式2-①、2-②に記載した全ての指標について記入して下さい。
- ・従前値、目標値、評価値、達成度、1年以内の達成見込みは添付様式2-①、2-②から転記して下さい。

・評価値が「見込み」の全ての指標、目標達成度が△又は×の指標、1年以内の達成見込み「あり」の指標について、確定値を求めるためのフォローアップ計画を記入して下さい。

指標		単位	従前値		目標値		評価値		目標達成度	1年以内の達成見込みの有無	フォローアップ計画		
			年度	年度	年度	年度	確定	見込み			予定時期	計測方法	その他特記事項
指標1	ふれあい街道周辺整備の住民満足度	%	58%	H24	61%	H31	確定 ●	76%	○	あり			
指標2	公園利用者数	人/年	32,134	H26	33,000	H31	確定 ●	34,335		あり ●	令和2年3月	公園の利用者数を計測する。	
指標3	観光客数	人/年	783,906	H24	784,000	H31	確定 ●	784,000		あり ●	令和2年3月	観光客数を計画する。	
指標4							確定			あり			
指標5							見込み			なし			
その他の数値指標1							確定						
その他の数値指標2							見込み						
その他の数値指標3							確定						
							見込み						

添付様式6 当該地区のまちづくり経験の次期計画や他地区への活かし方

・下表の点について、特筆すべき事項を記入します。

項目		要因分析	次期計画や他地区への活かし方
数値目標 ・成果の達成	うまくいった点	本区域の課題及び目標に即した数値指標を設定し、目標値を達成することが出来た。	地区の特性及び事業等に適した指標を設定する。
	うまく いかなかった点		
数値目標と 目標・事業との 整合性等	うまくいった点	ふれあい街道の整備、公園の整備や池田温泉のバリアフリー化を行ったことで、公園利用者数と観光客数が増加し、平成30年度の時点で数値目標を超えた。	他の施設についても、高齢者や子どもなど利用者のニーズに応じた整備を検討し、利用者の増加につなげる。
	うまく いかなかった点		
住民参加 ・情報公開	うまくいった点		
	うまく いかなかった点		
PDCAによる事業 ・評価の進め方	うまくいった点	事業期間中に変更した内容についても完了することができ、指標の達成につながった。	定期的な見直しを図ることで、問題点の早期発見につながり、コストや工期などの削減に期待できる。
	うまく いかなかった点		
その他	うまくいった点		
	うまく いかなかった点		

添付様式6－参考記述 今後、都市再生整備計画事業の活用予定、又は事後評価を予定している地区の名称(当該地区の次期計画も含む)

(5) 事後評価原案の公表

添付様式7 事後評価原案の公表

公表方法	具体的方法	公表期間・公表日	意見受付期間	意見の受付方法	担当部署
インターネット	池田町ホームページに掲載	令和2年1月17日	令和2年1月17日 ～ 令和2年1月31日	郵送、FAX、電子メール、持参	建設部建設課
広報掲載・回覧・個別配布	池田町ホームページに公表する旨を広報に記載。	令和2年1月1日	令和2年1月17日 ～ 令和2年1月31日		
説明会・ワークショップ					
その他	池田町役場窓口で配布。	令和2年1月17日	令和2年1月17日 ～ 令和2年1月31日		

住民の意見	
-------	--

(6) 評価委員会の審議

添付様式8 評価委員会の審議

委員構成		実施時期	担当部署	委員会の設置根拠	委員会の母体組織
学識経験のある委員	岐阜高専 岐阜県都市整備協会 OB	令和2年2月	建設部建設課	池田町都市再生整備計画評価委員会運用規程	
その他の委員	事業実施地区の区長会長(宮地地区) 事業実施地区の区長会長(西地区)				

審議事項※1		委員会の意見
事後評価手続き等にかかる審議	方法書	
	成果の評価	
	実施過程の評価	
	効果発現要因の整理	
	事後評価原案の公表の妥当性	
	その他	
	事後評価の手続きは妥当に進められたか、委員会の確認	
今後のまちづくりについて審議	今後のまちづくり方策の作成	
	フォローアップ	
	その他	
	今後のまちづくり方策は妥当か、委員会の確認	
その他		

※1 審議事項の詳細は「まちづくり交付金評価委員会チェックシート」を参考にしてください。

都市再生整備計画

いけだちょうちゅうおうちく
池田町中央地区

ぎふけん いびぐん いけだちょう
岐阜県 揖斐郡 池田町

令和 元年 9月

・様式は、A4長辺側を、2箇所ホチキス留めすること。

様式1 都市再生整備計画の目標及び計画期間

都道府県名	岐阜県	市町村名	池田町	地区名	池田町中央地区	面積	345.9 ha
計画期間	平成 27 年度 ~ 平成 31 年度	交付期間	平成 27 年度 ~ 平成 31 年度				

目標

地域の観光資源を活かした交流空間の形成によるにぎわいと活力のあるまちづくり

目標1: 道路整備等による、安心・安全なまちづくり

目標2: 世代を超えた交流空間の整備による、憩いと安らぎのあるまちづくり

目標3: 地域資源を生かした活力あるまちづくり

目標設定の根拠

まちづくりの経緯及び現況

- ・市街地を形成している地域の一部では、狭隘な道路に加え建ぺい率も高い木造住宅密集地区が存在している。
- ・老年人口(65歳以上)の占める割合は、平成22年国勢調査において約22.5%と高く、現在も高齢者人口の増加が進んでいる。
- ・利用者の減少により、公共交通機関の名近鉄バスは、平成22年度に町内の運行が廃止され、養老鉄道の養老線については、鉄道存続に向け、将来の支援体制や事業形態のあり方を検討している。
- ・既存施設の緊急的な修繕補修を優先せざるを得ず、計画的な歩道の段差解消や公共施設のバリアフリー化が進んでいない。
- ・幹線道路が渋滞するため、農道や生活道路へ通過交通が流入している。
- ・農業や林業の衰退によって、耕作や森林整備の放棄が進んでいる。
- ・町外で就労する割合が多く、昼間人口の流出超過、若者の転出等によって地域コミュニティが希薄化し地域力の低下が見られる。
- ・宅地開発増加にともなって河川、水路の治水機能低下がするとともに、地域の貴重な自然が減少している。
- ・県下唯一の入浴者数を誇る町営池田温泉に隣接して平成23年7月下旬に道の駅が営業を開始し、両施設は地域住民の憩いの場及び観光基地として位置づけられている。
- ・天然記念物霞間ヶ渓公園の桜や紅葉などの自然資源にも恵まれている池田山は、最近では山登りやキャンプ、パラグライダーなどアウトドアが盛んになってきており、霞間ヶ渓スポーツ公園や大津谷公園を含めて多くの人が訪れるゾーンとなっている。
- ・池田町内には、願成寺古墳群など多くの史跡が残っており歴史的文化財に恵まれた地域であるが、学びや人を引きつける場所としての整備が進んでいない。
- ・揖斐郡内では県内外から人が訪れる代表的な催し物があるが、池田町では町外にアピールできるこのようなイベントに弱い。特に自然資源を生かしたイベントがない。

課題

- ・高齢者や障がい者、子育て世代など全ての人が快適かつ安心して活動ができる空間を形成する必要がある。
- ・都市機能の基盤となる道路や公園等の整備を進めつつ、ふれあい街道沿いに池田町の観光空間の形成を目指す必要がある。
- ・自然環境に配慮しながら地域資源をより魅力ある場所に整備すると同時に、人が集まりにぎわいや活力を生み出す場を創出していく必要がある。

将来ビジョン(中長期)

(都市計画マスタープランより)

- ・災害や将来の生活に対して不安なく暮らせるまち
- ・世代・性別・障がいの有無等にかかわらず、いきいきと暮らせるまち
- ・子どもや若者が将来に対して夢や希望をもてるまち
- ・豊かな自然環境が保全され、心地よく暮らせるまち
- ・地域の資源が活かされ、活気のあるまち

目標を定量化する指標

指 標	単 位	定 義	目標と指標及び目標値の関連性		目標値	
			従前値	基準年度	目標年度	
ふれあい街道周辺整備の住民満足	%	住民満足度アンケートによる、ふれあい街道周辺整備の満足度調査	58%	平成26年度	61%	平成31年度
公園利用者数	人/年	地区内の年間公園利用者数	32,134	平成24年度	33,000	平成31年度
観光客数	人/年	池田温泉の年間利用者数	783,906	平成26年度	784,000	平成31年度

様式2 都市再生整備計画の整備方針等

計画区域の整備方針	方針に合致する主要な事業
<p>整備方針1(道路整備等による、安心・安全なまちづくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ふれあい街道の道路改良を行い、大型自動車霞間ヶ溪公園～大津谷公園間を通行可能な道路とする。 道路の改良を行い、安全に運転できる基盤整備を行う。 	<p>【基幹事業】 道路(ふれあい街道道路改良:藤代地内) 道路(ふれあい街道道路改良:願成寺地内)</p> <p>【提案事業】 事業活用調査(事業効果分析事業)</p>
<p>整備方針2(世代を超えた交流空間の整備による、憩いと安らぎのあるまちづくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> 大津谷公園トイレのバリアフリー化等により公園利用者の利便性向上、公園利用者の増加を図る。 多目的広場や遊具を充実させ、子どもからお年寄りまでが安心して利用し安らげる空間を形成する。 ふれあい街道沿いに植栽整備を行うことで、憩いと安らぎの空間を形成する。 池田温泉バリアフリー化により、高齢者や障がい者も安心して快適に利用できる施設環境を整備する。 	<p>【基幹事業】 公園(大津谷公園整備) 公園(霞間ヶ溪スポーツ公園整備) 地域生活基盤施設(ふれあい街道緑化整備)</p> <p>【提案事業】 事業活用調査(事業効果分析事業) まちづくり活動推進事業(ふれあい街道周辺活性化事業)</p> <p>【関連事業】 池田温泉本館バリアフリー化等整備</p>
<p>整備方針3(地域資源を生かした活力あるまちづくり)</p> <ul style="list-style-type: none"> ふれあい街道の道路改良により、観光バスが通行できるように整備する。 池田町の観光拠点である池田温泉を整備することで利用しやすさが向上し観光客数の増加を図る。 植栽整備により、緑豊かなふれあい街道沿いの景観の更なる向上を図る。 ふれあい街道の花スポットを中心にイベントを開催し、地域の活性化を図る。 	<p>【基幹事業】 道路(ふれあい街道道路改良:藤代地内) 道路(ふれあい街道道路改良:願成寺地内) 公園(大津谷公園整備) 公園(霞間ヶ溪スポーツ公園整備) 地域生活基盤施設(ふれあい街道緑化整備)</p> <p>【提案事業】 事業活用調査(事業効果分析事業) まちづくり活動推進事業(ふれあい街道周辺活性化事業)</p> <p>【関連事業】 池田温泉本館バリアフリー化等整備</p>
<p>その他</p>	

